

School Rose Garden Project の取組内容について

本校では、ばらの観察を行う中でばらの美しさに触れたり、愛着をもってばらの水やりや花壇整備や植栽を欠かさず行ったりしてきた。委員会活動の一環として、学校技術員の方に実技中心の出前講座をしていただき、技術員の方と一緒にばらの植栽や管理を行った。委員会活動では「ローズクエスト」という取り組みを行い、全学年がさらにばらに興味をもってもらえるようなクイズを考えた。

このようにして、日々の花壇整備や管理、学校全体へのアピール活動等を積極的に行いばらが学校の主役となるような、取り組みを行ってきた。

【教科横断的にばらを学ぶ】

「生活科」や「図画工作科」の授業を通してばらに興味を持ち、ばらには様々な種類があることを学び、絵に表現した



【ばらのまちづくりの歴史やばらに込められた福山市民の思い、世界バラ会議に関することを学ぶ】



【ばらの剪定】



剪定する際のポイント等を教えていただいている様子。



【ネームプレートの製作】

世界バラ会議参加国のばらや参加国で親しまれているばらの植栽に向け、学校の花壇に設置するばらのネームプレートの製作等行った。

学校の花壇一面にばらが咲き誇ってほしいという思いが込められている。



【ばらの管理のための花壇清掃】

委員会の児童と勇志の児童が休憩時間に整備をしている様子



【ばらの春剪定】



剪定する際のポイントを学びながら
行う様子。



【校内のアピール活動】



取り組み内容を全校児童へ周知した。